

資料 2

平成 28 年度

歳入歳出決算補充説明

教 育 委 員 会



平成28年度一般会計歳入歳出決算のうち、教育委員会所管の事務事業に係る決算の概要をご説明申し上げます。

**(歳入)**

**教育委員会関係の歳入決算額は、**

予算現額	465億4,528万円
調定額	447億 971万4,511円
収入済額	446億 752万3,616円
不納欠損額	2,160円
収入未済額	1億 218万8,735円

であります。

**(歳出)**

**第10款教育費のうち、教育委員会関係の歳出決算額は、**

予算現額	1,632億7,510万円
支出済額	1,610億8,532万2,097円
繰越明許費	13億1,134万円
不用額	8億7,843万7,903円

であります。

以下、お手元の「平成28年度三重県歳入歳出決算に関する説明書」により、ご説明申し上げます。

まず、歳入決算につきましてご説明申し上げます。

40頁の第7款分担金及び負担金、第2項負担金、第1目民生費負担金のうち、教育委員会関係は、

予算現額	2万2,000円
調定額	2万1,808円
収入済額	2万1,808円

で、収入済額は、全額、平成28年熊本地震にかかる災害救助費負担金であります。

次に、52頁の第8款使用料及び手数料、第1項使用料、第8目教育使用料は、

予算現額	44億6,725万7,000円
調定額	44億4,847万5,929円
収入済額	44億4,822万5,629円
収入未済額	25万300円

で、収入済額の内訳は、次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
高等学校授業料	44億4,466万1,218円
土地使用料	259万6,367円
建物使用料	96万8,044円

なお、収入済額は、予算現額に比べて1,903万1,371円の減収となりましたが、これは主に、高等学校授業料の減によるものであります。

収入未済額は、全額、高等学校授業料で、平成29年度債権処理計画において設定した目標達成に向けて、引き続き収納の確保に努めてまいります。

**次に、68頁の第2項手数料、第9目教育手数料は、**

予算現額 1億2,654万9,000円  
調定額 1億2,997万9,530円  
収入済額 1億2,997万9,530円 で、

収入済額のうち主なものは、次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
教育職員免許状授与等手数料	1,425万 280円
高等学校入学選抜手数料	4,033万1,000円
高等学校入学科	7,161万6,150円

なお、収入済額は、予算現額に比べて343万530円の増収となりましたが、これは主に、高等学校入学選抜手数料の増によるものであります。

**78頁の第9款国庫支出金、第1項国庫負担金、第7目教育費負担金は、**

予算現額 247億2,984万4,000円  
調定額 246億3,865万3,800円  
収入済額 246億3,865万3,800円 で、

収入済額のうち主なものは、次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
義務教育費負担金	241億9,232万5,127円
特別支援学校就学奨励費負担金	4,982万8,452円
公立学校施設整備費負担金	3億8,189万6,000円

次に、100頁の第2項国庫補助金、第9目教育費補助金のうち、教育委員会関係は、

予算現額 43億2,234万2,000円  
 調定額 40億8,191万9,634円  
 収入済額 40億8,191万9,634円 で、

収入済額のうち主なものは、次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
スクールカウンセラー活用事業補助金	7,207万8,000円
高等学校等就学支援金交付金	36億1,871万6,973円
学校施設環境改善交付金	1億5,154万4,000円
高等学校等修学支援事業費補助金	1億1,371万5,500円

なお、収入済額は、予算現額に比べて2億4,042万2,366円の減収となりましたが、これは主に、松阪あゆみ特別支援学校高等部教室棟の建築費繰越に伴う学校施設環境改善交付金の交付実績減によるものであります。

次に、112頁の第3項委託金、第8目教育費委託金は、

予算現額 1億6,375万8,000円  
 調定額 1億5,154万1,895円  
 収入済額 1億5,154万1,895円 で、

収入済額のうち主なものは、次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
在外教育施設派遣教員委託金	9,633万7,893円
防災教育を中心とした実践的安全教育総合支援事業委託金	994万2,879円
スーパーグローバルハイスクール事業委託金	780万7,715円
系統性のある支援研究事業委託金	625万6,052円

なお、収入済額は、予算現額に比べて1,221万6,105円の減収となりましたが、これは主に、教育方法等改善研究委託金、防災教育を中心とした実践的安全教育総合支援事業委託金及び系統性のある支援研究事業委託金の交付実績減によるものであります。

116頁の第10款財産収入、第1項財産運用収入、第1目財産貸付収入のうち、教育委員会関係は、

予算現額 5,990万4,000円  
調定額 6,117万3,260円  
収入済額 6,117万3,260円 で、

収入済額の内訳は、次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
地所貸下料	3,326万8,025円
家屋貸下料	2,790万5,235円

これは、自動販売機設置場所貸付を実施したことによるものであります。

次に、第2目利子及び配当金のうち、教育委員会関係は、

予算現額 74万6,000円  
調定額 75万3,681円  
収入済額 75万3,681円 で、

収入済額は、全額、三重県高等学校等修学奨学基金の運用収入であります。

次に、第2項財産売払収入、第2目物品売払収入のうち、教育委員会関係は、

予算現額 1,738万円  
調定額 1,441万6,348円  
収入済額 1,441万6,348円 で、

収入済額の内訳は、次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
物品売払収入	9,750円
教育関係物品売払収入	1,440万6,598円

なお、収入済額は、予算現額に比べて296万3,652円の減収となりましたが、これは主に、農業高等学校の動物等売払の実績減によるものであります。

次に、118頁の第3目生産物売払収入のうち、教育委員会関係は、

予算現額 4,587万6,000円  
 調定額 4,436万7,752円  
 収入済額 4,436万7,752円 で、

収入済額の内訳は、次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
高等学校生産品売払収入	3,567万1,351円
実習船漁獲物売払収入	869万6,401円

なお、収入済額は、予算現額に比べて150万8,248円の減収となりましたが、これは高等学校生産品売払収入の実績減によるものであります。

120頁の第11款寄附金、第1項寄附金、第2目教育費寄附金は、

予算現額 209万円  
 調定額 222万円  
 収入済額 222万円 で、

収入済額の内訳は、次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
高等学校等修学奨学金寄附金	12万円
平成30年度全国高等学校総合体育大会寄附金	200万円
特別支援学校寄付金	10万円

なお、収入済額は、予算現額に比べて13万円の増収となりましたが、これは主に、特別支援学校に対する寄付があったことによるものであります。

124頁の第12款繰入金、第1項特別会計繰入金、第1目他会計繰入金のうち、教育委員会関係は、

予算現額 11億2,521万1,000円  
 調定額 9億8,667万7,949円  
 収入済額 9億8,667万7,949円 で、

収入済額は、全額、電気事業会計繰入金です。

なお、収入済額は、予算現額に比べて1億3,853万3,051円の減収となりましたが、これは主に、高校生等教育費負担軽減事業費や特別支援学校施設建築費の実績減による充当額の減少によるものです。



**次に、第2項基金繰入金、第1目基金繰入金のうち、教育委員会関係は、**

予算現額 9億3,373万4,000円  
 調定額 9億1,083万7,603円  
 収入済額 9億1,083万7,603円 で、

収入済額のうち主なものは、次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
体育スポーツ振興基金繰入金	1億 720万5,403円
財政調整基金繰入金	5億9,087万5,000円
高等学校等修学奨学基金繰入金	1億4,529万4,000円
再生可能エネルギー等導入推進基金繰入金	6,705万7,200円

なお、収入済額は、予算現額に比べて2,289万6,397円の減収となりましたが、これは主に、高等学校等進学支援事業費や校舎その他建築費の実績減による充当額の減少によるものです。

**次に、126頁の第13款繰越金、第1項繰越金、第1目繰越金のうち、教育委員会関係は、**

予算現額 1,271万8,000円  
 調定額 1,271万8,000円  
 収入済額 1,271万8,000円 で、

収入済額は、熊野少年自然の家の受水槽取替工事及び文化財補助事業の繰越に伴い、前年度から財源を繰り越したものであります。

**130頁の第14款諸収入、第4項貸付金元利収入、第11目進学奨励金返還金収入は、**

予算現額 853万3,000円  
 調定額 1,280万2,422円  
 収入済額 968万4,880円  
 収入未済額 311万7,542円 で、

収入済額は全額、進学奨励金返還金であります。

収入未済額につきましては、平成29年度債権処理計画において設定した目標達成に向けて、引き続き収納の確保に努めてまいります。

**次に、第19目奨学金返還金収入のうち、教育委員会関係は、**

予算現額	6万円
調定額	6万円
収入済額	2万円
収入未済額	4万円

で、収入済額は、全額、三重県高等学校定時制課程及び通信制課程修学奨励金返還金であります。

収入未済額につきましては、平成29年度債権処理計画において設定した目標達成に向けて、引き続き収納の確保に努めてまいります。

**次に、第22目高等学校等修学奨学金返還金収入は、**

予算現額	3億553万9,000円
調定額	3億2,004万597円
収入済額	3億14万6,931円
収入未済額	1,989万3,666円

で、収入済額は、予算現額に比べて539万2,069円の減収となりました。

収入未済額につきましては、平成29年度債権処理計画において設定した目標達成に向けて、引き続き収納の確保に努めてまいります。

**次に、136頁の第5項受託事業収入、第6目教育関係受託事業収入は、**

予算現額	1億4,975万4,000円
調定額	1億4,975万5,000円
収入済額	1億4,975万5,000円

で、収入済額のうち主なものは、次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
文化財調査受託事業収入	1億4,910万円

**次に、138頁の第8項雑入、第2目雑入のうち、教育委員会関係は、**

予算現額	3億3,142万9,000円
調定額	2億8,221万2,479円
収入済額	2億8,162万2,623円
収入未済額	58万9,856円

収入済額のうち主なものは、次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
教員住宅使用料	4,011万6,451円
A L T家賃	2,235万8,864円
日本スポーツ振興センター共済負担金	6,261万7,210円
日本スポーツ振興センター共済給付金	9,307万 620円

なお、収入済額は、予算現額に比べて4,980万6,377円の減収となりましたが、これは主に日本スポーツ振興センター共済給付金の交付額の実績減によるものであります。

収入未済額のうち主なものは、高等学校等修学奨学金返還金にかかる遅延損害金及び支払督促手続費用であります。

今後も、平成29年度債権処理計画において設定した目標達成に向けて、引き続き収納の確保に努めてまいります。

**次に、142頁の第3目過年度収入のうち、教育委員会関係は、**

予算現額	1,253万4,000円
調定額	9,356万7,142円
収入済額	1,526万7,611円
不納欠損額	2,160円
収入未済額	7,829万7,371円

収入済額のうち主なものは、次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
(過年度)高等学校等修学奨学金返還金	1,229万3,056円
(過年度)進学奨励金返還金	144万 696円

不納欠損額は、契約相手方の倒産に伴う契約解除によって過年度に発生した違約金であり、平成28年度に相手方法人の精算が終了したため、三重県債権管理適正化指針に基づき不納欠損処理をしたものであります。

また、収入未済額のうち主なものは、高等学校等修学奨学金返還金や、進学奨励金返還金、大学等進学資金貸付金返還金、教職員恩給及び退職年金の不正受給にかかる受給者からの返還金等であります。

今後も、平成29年度債権処理計画において設定した目標達成に向けて、引き続き収納の確保に努めてまいります。

次に、第6目違約金及び延納利息のうち、教育委員会関係は、

予算現額 100万9,682円

調定額 51万9,682円

収入済額 51万9,682円 で、

収入済額のうち主なものは、学校法定点検にかかる契約解除に伴う違約金であります。

160頁の第15款県債、第1項県債、第8目教育債は、

予算現額 97億3,000万円

調定額 83億6,700万円

収入済額 83億6,700万円 で、

収入済額のうち主なものは、次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
校舎その他建築費充当	7,800万円
特別支援学校施設建築費充当	23億800万円
教職員退職手当充当	55億6,600万円
学校情報ネットワーク事業費充当	2億4,200万円

以上で歳入決算の説明を終わり、引き続き歳出決算につきましてご説明申し上げます。

**第10款教育費のうち、教育委員会関係といたしまして、**

**434頁の第1項教育総務費、第1目教育委員会費は、**

予算現額 941万円  
支出済額 911万4,051円  
不用額 29万5,949円 で、

支出済額は、教育委員の報酬及び教育委員会の開催等に要した経費であります。

**次に、第2目事務局費は、**

予算現額 27億2,525万3,000円  
支出済額 27億1,884万4,903円  
不用額 640万8,097円 で、

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
給与費	26億 754万5,164円	事務局職員の給与費
管理企画費	1億 65万4,956円	教育委員会事務事業の企画調整、学力向上県民運動推進、学校防災推進、ライフプラン教育、事務局運営に要した経費
公立文教施設整備事務費	150万7,924円	公立小中学校施設整備のための指導助言に要した経費
教育政策費	913万6,859円	教育改革の推進、高等学校活性化の推進に要した経費

不用額の主なものは、管理企画費の執行残462万6,880円であります。

次に、436頁の第3目教職員人事費は、

予算現額 145億8,504万円

支出済額 143億8,641万6,202円

不用額 1億9,862万3,798円で、

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
人事管理費	4,722万2,740円	教職員の人事・採用試験、育成支援等に要した経費
給与管理費	5万3,758円	教職員の給与管理に要した経費
電算システム管理費	7,553万6,845円	給与・旅費等のシステム運用管理に要した経費
教員免許ステップアップ事業費	409万1,306円	免許状の授与・検定、免許更新審査及び免許法認定講習に要した経費
教職員退職手当	142億1,103万5,307円	教職員の退職手当
教職員人事管理システム運営費	4,847万6,246円	教職員人事管理システム運用管理に要した経費

不用額の主なものは、教職員退職手当の執行残1億9,200万693円であります。

次に、438頁の第4目教育指導費は、

予算現額 54億8,187万8,000円  
 支出済額 54億1,352万5,873円  
 不用額 6,835万2,127円 で、

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
指導行政費	860万6,758円	指導主事の活動、職業教育支援に要した経費
小・中学校生徒指導費	1億 641万8,951円	小中学校における学力向上支援、いじめ・不登校対策、道徳教育支援等に要した経費
高等学校生徒指導費	2億7,066万1,176円	県立高等学校におけるキャリア教育、学力向上対策、国際教育等に要した経費
国際教育費	2億2,043万5,578円	県立高等学校の外国語指導助手の活動に要した経費
教科書事務費	65万7,422円	教科書の採択や無償の給付に要した経費
入学者選抜事務費	823万9,835円	県立高等学校入学者選抜事務に要した経費
奨学費	44億9,342万7,996円	高等学校等修学奨学金、高校生等奨学給付金及び就学支援金
特別支援教育振興費	3,812万5,616円	県立特別支援学校における医療的ケアの充実や就労・自立支援、発達障がい指導・支援等に要した経費
いじめ・不登校対策充実事業費	2億4,303万2,037円	スクールカウンセラーの配置など、いじめ・不登校対策に要した経費
外国人児童生徒支援費	2,392万 504円	外国人児童生徒支援に要した経費

不用額の主なものは、小・中学校生徒指導費の執行残1,103万6,049円、高等学校生徒指導費の執行残1,950万2,824円、奨学費の執行残1,866万3,004円、特別支援教育振興費の執行残720万4,384円であります。

**次に、440頁の第5目総合教育センター費は、**

予算現額 1億3,052万2,000円

支出済額 1億2,621万758円

不用額 431万1,242円 で、

支出済額の主なものは、教職員の資質の向上を図るための研修・研究、総合教育センターの管理運営に要した経費であります。

**次に、442頁の第6目人権教育費は、**

予算現額 1億112万4,000円

支出済額 9,975万4,013円

不用額 136万9,987円 で、

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
人権教育総合推進事業費	8,865万6,979円	人権教育の推進及び高等学校進学奨励金等に要した経費
学校教育事業費	818万4,074円	学校人権教育の推進に要した経費
社会教育事業費	291万2,960円	社会人権教育の推進に要した経費

不用額は主に、人権教育総合推進事業費の執行残49万1,021円及び学校教育事業費の執行残70万9,926円であります。

**次に、444頁の第7目恩給及び退職年金費は、**

予算現額 6,396万8,000円

支出済額 6,250万5,724円

不用額 146万2,276円 で、

支出済額は、退職教職員の恩給及び年金であります。



**次に、第8目教職員厚生費は、**

予算現額 9億5,316万円  
 支出済額 9億5,051万 126円  
 不用額 264万9,874円 で、

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
教職員厚生費	6億9,733万9,539円	教職員及び事務局職員の福利厚生に要した経費
教職員住宅費	2億5,317万 587円	教職員住宅の管理運営に要した経費

不用額の主なものは、教職員厚生費の執行残252万8,461円であります。

**次に、446頁の第2項小学校費、第1目教職員費は、**

予算現額 562億7,351万9,000円  
 支出済額 561億8,814万5,730円  
 不用額 8,537万3,270円 で、

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
給与費	559億5,505万3,347円	小学校教職員に係る人件費
旅費	2億3,309万2,383円	小学校教職員に係る旅費

不用額は主に、小学校の教職員に係る給与費の執行残5,368万9,653円です。

**次に、第3項中学校費、第1目教職員費は、**

予算現額 319億 218万4,000円  
 支出済額 318億4,515万3,573円  
 不用額 5,703万 427円 で、

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
給与費	316億1,526万5,016円	中学校教職員に係る人件費
旅費	2億2,002万4,479円	中学校教職員に係る旅費
学校部活動振興費	986万4,078円	中学校の部活動振興に要した経費

不用額は主に、中学校の教職員に係る給与費の執行残4,134万5,984円です。

**448頁の第4項高等学校費、第1目高等学校総務費は、**

予算現額 309億7,382万2,000円

支出済額 309億2,494万626円

不用額 4,888万1,374円 で、

支出済額は、県立高等学校の教職員に係る人件費であります。

**次に、第2目高等学校管理費は、**

予算現額 31億2,910万4,000円

支出済額 30億8,460万8,860円

不用額 4,449万5,140円 で、

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
学校運営費	19億8,577万7,435円	県立高等学校の管理運営に要した経費
人事運営費	3,119万3,096円	県立高等学校教職員の人事運営に関する経費
指導運営費	1,168万4,748円	県立学校納付金の徴収事務に要した経費
学校部活動振興費	4,529万3,278円	県立高等学校の部活動振興に要した経費
情報教育事業費	2億3,020万3,228円	情報教育機器設備等の充実に要した経費
実習船運営費	1億3,900万8,493円	水産高等学校実習船の運営等に要した経費
校舎その他修繕費	9,126万955円	県立高等学校の校舎などの修繕、維持管理に要した経費
財産管理事務費	1億2,643万4,278円	県立高等学校の設備等の財産管理に要した経費
デジタルスクールネットワーク事業費	4億2,375万3,349円	学校情報ネットワークの管理に要した経費

不用額の主なものは、学校運営費の執行残1,557万6,565円、情報教育事業費の執行残1,125万744円及び財産管理事務費の執行残1,000万3,722円であります。

**次に、450頁の第3目学校建設費は、**

予算現額	6億2,699万1,000円
支出済額	3億8,466万5,651円
繰越明許費	2億2,013万円
不用額	2,219万5,349円

支出済額は、県立高等学校の改修、施設整備等に要した経費であります。

繰越明許費は、四日市工業高等学校専攻科棟の整備工事に係るもので、これは国の平成28年度補正予算（第2号）に係る事業であり、年度内に完了できなかったため、やむを得ず繰り越したものであります。

**452頁の第5項特別支援学校費、第1目特別支援学校費は、**

予算現額	154億2,339万4,000円
支出済額	140億6,781万7,546円
繰越明許費	10億9,121万円
不用額	2億6,436万6,454円 で、

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
給与費	98億3,223万2,413円	県立特別支援学校教職員の 人件費
学校運営費	3億7,957万3,699円	県立特別支援学校の管理運 営に要した経費
人事運営費	2億8,997万1,428円	県立特別支援学校教職員の 人事運営に関する経費
指導運営費	4億5,170万9,885円	スクールバスの整備・運行 委託、県立特別支援学校の学 習環境整備等に要した経費
就学奨励費	1億3,905万2,513円	児童生徒の就学による保護 者の経済的負担の軽減を図 るために要した経費
特別支援学校施設 建築費	29億7,527万7,608円	県立特別支援学校の施設整 備に要した経費

繰越明許費は、全額、特別支援学校施設建築費であります。

松阪あゆみ特別支援学校小中学部の教室棟整備工事について、年度内に完了できなかったことにより、やむを得ず繰り越したものであります。

また、松阪あゆみ特別支援学校高等部の教室棟整備工事及び稲葉特別支援学校の改修工事について、国の平成28年度補正予算（第2号）に係る事業であり、年度内に完了できなかったため、やむを得ず繰り越したものであります。

不用額の主なものは、指導運営費の執行残6,162万4,115円及び特別支援学校施設建築費の執行残1億4,581万6,392円であります。

**454頁の第6項社会教育費、第1目社会教育総務費は、**

予算現額 1億1,888万3,000円  
 支出済額 1億1,566万4,742円  
 不用額 321万8,258円 で、

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
社会教育推進費	157万6,223円	社会教育事業の企画・指導等に要した経費
地域教育推進費	189万3,818円	子どもの読書活動の推進等に要した経費
熊野少年自然の家費	4,237万9,791円	熊野少年自然の家の管理運営に要した経費
鈴鹿青少年センター費	6,981万4,910円	鈴鹿青少年センターの管理運営に要した経費

不用額の主なものは、社会教育推進費の執行残73万777円、熊野少年自然の家費の執行残77万4,209円及び鈴鹿青少年センター費の執行残123万3,090円であります。

**次に、456頁の第6目文化財保護費は、**

予算現額 2億9,261万2,000円  
 支出済額 2億9,173万7,862円  
 不用額 87万4,138円 で、

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
埋蔵文化財費	1億6,352万7,695円	埋蔵文化財センターの管理運営等に要した経費、国道建設工事等に伴う埋蔵文化財の受託発掘調査等に要した経費
文化財管理費	1億2,821万167円	国指定及び県指定文化財の保存、天然記念物等の保存管理、海女習俗映像記録作成等に要した経費

不用額の主なものは、文化財管理費の執行残73万7,833円であります。

**458頁の第7項保健体育費、第1目保健体育総務費は、**

予算現額 2億9,084万9,000円

支出済額 2億3,869万2,197円

不用額 5,215万6,803円 で、

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
学校保健安全管理費	2億3,392万3,078円	児童生徒の健康管理、学校における安全対策等に要した経費
学校給食対策費	476万9,119円	県立学校給食の衛生・品質管理の徹底、食育推進等に要した経費

不用額の主なものは、学校保健安全管理費の執行残5,185万6,922円であります。

**次に、第2目体育振興費は、**

予算現額 1億9,338万7,000円

支出済額 1億7,701万3,660円

不用額 1,637万3,340円 で、

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
運動部活動支援事業費	9,973万2,904円	運動部の全国・ブロック大会等の開催、参加等に要した経費
みえ子どもの元気アップ総合推進事業費	2,994万1,236円	子どもの体力向上推進、中学校への武道指導者派遣、中学校・高校への地域スポーツ指導者派遣に要した経費
県立学校体育施設開放事業費	572万2,525円	県立学校の体育施設の開放に要した経費
平成30年度全国高等学校総合体育大会開催準備事業費	4,161万6,995円	平成30年度に本県で開催される全国高等学校総合体育大会準備経費

不用額の主なものは、運動部活動支援事業費の執行残557万5,096円及び平成30年度全国高等学校総合体育大会開催準備事業費の執行残701万6,005円であります。

以上をもちまして、教育委員会関係の平成28年度一般会計歳入歳出決算の概要説明を終わらせていただきます。

何とぞ、よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。